

2022.01.27. 木曜礼拝 傷ついた者を癒す

イザヤ書 61 章 62 章

JD ファラグ牧師

こんばんは。週半ば「聖書の学び」へようこそ。木曜日の夜は、聖書を書ごと、章ごと、節ごとに学びます。今やほとんど「イザヤ書」終盤です。今夜、2つの章を学びます。御心なら、と言うべきでしょう。主の御心ならです。しかし、出来れば夜中の12時頃までにはここを出なければなりません。いえいえ、この2つの章は、実は比較的短い章です。しかし、なんということでしょう。これらは、特に61章が素晴らしいです。先に読まれた人は、先に何があるか知っていますよね？では、祈りませんか？ 今夜の神の御言葉における、この時間を祝福して下さるよう、一緒に祈りましょう。

天のお父様。本当に本当にありがとうございます。主よ、私たちは、、、あなたがよいお方であるのが当たり前になってしまいがちだと思います。あなたの祝福の豊かさゆえに。木曜日の夜にここに集まるこの時間さえも主よ、私たちはとても祝福されています。多くの人が、ここ私たちにあるものを持っておられません。主よ、私たちが少しでもこのことを当たり前だと思っていたら、許してください。主よ、私たちはそうなりたくありません。これは、私たちにとって深い特権なのです。私たちにとって、本当の聖域なのです。週に一度、この時間に、みんなで集まってただあなたに集中し、日常の忙しさやストレスを脇に置き、あなたにだけ全集中します。なぜなら、あなたが必要なのです。お～主よ、私たちには毎時間、あなたが必要なのです。本当にあなたが必要なのです。毎瞬間、あなたが必要なのです。今夜、あなたが私たちを導き、人生に語りかけていただきたいのです。ある人たちにとっては、心を落ち着かせ、再集中させ、本当に助けていただきたいのです。ですから、主よ。今夜の私たちの時間、あなたの御言葉であなたがしてくださる事に、大きな期待を持って楽しみにしています。主よ、私たちはあなたに委ねます。私たちはあなたに従い、この時間をあなたに捧げます。あなたがなさろうとしておられる事を前もって感謝します。主よ、どうもありがとうございます。主よ、あなたを心から愛しています。イエスの御名によって。アーメン、アーメン。

それでは！ 今夜、何が起こるか、今夜何を見ていくのか、知っていますか？ 61章の始まりは、主が、実現するために来られたことについて、主ご自身によるこの壮大な宣言から始まります。つまり、傷ついた心を癒すために。それがここ、皮きりなのです。傷ついた心を癒すため。貧しい人たちに良い知らせを伝えるため。囚われの身に自由を、嘆くすべての人に慰めを与えるため。他にもあります。今から見えてきますが、ここにあります。私はいつも福音書に心を打たれます。イエスはいつも、落ちぶれた者、追放された者、最後の者、弱い者、病弱な者に惹かれておられました。彼らもイエスに惹かれていましたね。でもその理由は、心の傷ついた者に寄り添っておられるからです。深く後悔している者、心の傷ついた者に惹かれておられます。私たちは、壊れているものを見捨て、捨ててさえしまうのが事実ではないですか？ 壊れたら交換すればいい？ 主はそうではあられません。主は壊れた人々を受け止めます。壊れた人々を受け止め、イエスは、心の傷ついた人を癒し、傷ついた心に寄り添われます。心の傷ついた人に惹かれ、心の傷ついた人を癒されます。私は、、、皆さんお許しいただきたいのですが、今夜の学びの準備をしていて、自分の人生で、自分が壊れた時のことを振り返っていました。つまり、どん底だった時。どん底まで落ちてしまった時を。いつも主は、そこにおられませんか？ 主は駆け寄って下さいます。事実じゃないですか？ 皆さん人生で、そのような壊れた時期を経験したことがありますか？ 主の御声は、この後すぐに見ますが、非常にはっきり聞こえ、心が傷つくことがなかった場合よりもはっきりと

分かります。一言一言にしがみつきの一言一言が心に響き、あなたの傷ついた心に癒しの慰めです。はい、それが61章です。62章まで進むなら、このままでは行けそうにありませんが、やってみましょう。

お～信仰の薄い者よ。(マタイ 14:31)

62章は、方向が変わります。神は、預言者イザヤを通し、ご栄光を宣言されます。エルサレムの輝かしい未来を。私たちの前にあるこの2つの章は、わお～何というか、分かっていますが、より良い言い方が見つかりませんが、とにかく、「わお～」なのです。私が言えるのは、「わお～」だけです。つまり、「わお～」です。準備はいいですか？ 始めましょう。誰か「ダメ/No」って言いました？ ー(笑)ー ああ、どちらかという「行け/Go」ですね。もういい加減始めてよ～OK。始めましょう。1節、

イザヤ 61

1 神である主の霊がわたしの上にある。貧しい人に良い知らせを伝えるため、心の傷ついた者を癒やすため、主はわたしに油を注ぎ、わたしを遣わされた。捕らわれ人には解放を、囚人には釈放を告げ、
2 主の恵みの年、(理由があって小休止あり) われらの神の復讐の日を告げ、すべての嘆き悲しむ者を慰めるために。

この間(ま)は、なんででしょうか。この間(ま)は、こうです。イエスが、1節と2節の始めを読まれ、この時点で止められました。そして、”われらの神の復讐の日を告げ、”と続きます。イエスが故郷ナザレの会堂で話されたとき、「ルカの福音書4章」にその記述があります。16節から読みます。

ルカ 4

16 それからイエスはご自分が育ったナザレに行きいつもしているとおり(興味深いです)安息日に会堂に入り、朗読しようとして立たれた。

17 すると、預言者イザヤの書が手渡されたので、(完璧です!)その巻物を開いて、こう書いてある箇所に目を留められた。

18 「主の霊がわたしの上にある。貧しい人に良い知らせを伝えるため、主はわたしに油を注ぎ、わたしを遣わされた。捕らわれ人には解放を、目の見えない人には目の開かれることを告げ、虐げられている人を自由の身とし、

19 主の恵みの年を告げるために。」

そして20節、

20 イエスは巻物を巻き、係りの者に渡して座られた。

壁か、近くのラクダの上のハエになって、見てみたかったです。

会堂にいた皆の目はイエスに注がれていた。

(でしょうね。)

21 イエスは人々に向かって話し始められた。「あなたがたが耳にしたとおり、今日、この聖書のことばが実現しました。」

22 人々はみなイエスをほめ、その口から出て来る恵みのことばに驚いて、...

人々はこうです。「ちょっと待ってよ。」原文ではありませんが、そんな風です。

...「この人はヨセフの子ではないか」と言った。

再度、私は、イエスがこれを読んで、終えられるところをその場で見たかったです。そして、彼らに仰います。「あなたがたが耳にしたとおり、今日、この聖書のことばが実現しました。」言い換えれば、「わたしが救世主です。」ほ～これはとても興味深いことで、私はこのことを指摘したいと思います。非常に重

要です。22 節のような箇所や節があるから、イエスの話し方は、いつも優しくあったのだと確信します。イエスは、私がいつもするみたいに、厳しい口調で話したり、歯を食いしばって話したりされるのが想像できません。いつも愛に、優しさに、思いやりに溢れておられました。興味深いのは、彼らが驚嘆したのは、その預言が成就したと、今言われた事実ではありません。彼らは何に驚嘆したのか？ イエスの口から出てきた恵みの言葉にです。言い換えれば イエスが何を仰ったかではなく、イエスが仰ったその仰り方でした。なぜそれが重要なのか？ 主が自分の人生に語りかけて下さるとき、ある種の”トーン”があるのではないかと想像してしまうと、自分の人生に大きな間違いを犯すと思います。そんな風に決して思わないでください。恵みと、愛と、思いやりがあり、優しさがあります。私たちの羊飼いと主が私たちに話される方法には、穏やかさがあります。例外は、それに例外があります。今日、このことを考えていました。実は、記憶を呼び覚ますために、イエスが神殿に行かれた時のことを思い出してみました。記述には、イエスが彼らに、厳しい口調になられたとあります。そして、彼らを神殿から追い出されました。彼らが神の民を商売にし、民からふんだくり、祈りの家と呼ばれるはずの主の神殿を変えてしまったからです。彼らが強盗の巣にしてしまったのです。私もその場においてそれを見たかったです。救世主を見たかったです。イエスがそれをされたとき、彼らが逃げたのを知る必要があり、私たちが持っているイエスのイメージと、私たちの心の中にあるこの描写は、イエスがどのように、私たちに語りかけておられるかを想像することさえできます。観点が変わると思います。話が逸れて深入りするのを、お許しいただきたいのですが、イエスがそれをされた時、御力がありました。鞭を作る権威がありました。それを探そうとしました。その場にいなかったけれど、いたかったですよ。告白します。イエスが彼らを鞭打ったと書いて欲しかった。それは書かれていません。そうだったらよかったのに。再度すみません。お許しいただきたいのですが、そうは記されていません。でもそうされなかったという意味にはなりません。なのでまだ望みはありますね。しかしイエスは、鞭を作り、鞭を鳴らし、テーブルをひっくり返し、その祈りの家から彼らを追い出しているのです。要点はこうです。はい、要点があります。救世主の口から発せられる厳しい言葉は、後にも先にも、宗教指導者に対するものでした。落ち込んだ者、最後の者、小さき者、傷ついた者に対してではありません。思いやりと慈悲深い言葉以外、あられませんでした。言い方はマズイですが、彼らはあつけにとられたのではないのでしょうか。なぜなら、彼らはイエスを見て、その恵みに祝福され、感動し、驚嘆しているからです。そして今読んだ箇所、イザヤ書 61 章 1 節と 2 節の最初で、ご自分がメシア預言の成就者だと宣言されているのです。そして彼らは気づいて、自分たちの間で言います。「ちょっと待って。彼は、ヨセフの息子じゃないの。走り回っていたのを覚えてるよ。こんな小っちゃくて。」それ言われるの嫌ですよ。私が幼い頃、大人たちが私のそばに来て、私を見下ろしてこう言ったのを覚えています。「お～お前が鼻垂れ小僧だったのを覚えてるよ。」「そうですか。」しかしそれが、彼らが言っている事なのです。イエスが、ヨセフの息子として幼かったころを覚えているのです。そのため言わば「あの子が？」と納得するのは至難の業だったと思います。尊敬と畏敬の念を込めて言います。「私たちが子どもの頃を知っているこのヨセフの息子が、救世主？」彼らは思考停止だと思います。しかし私には、イエスが語った恵みの言葉に彼らが驚嘆したというのは、どうしても見逃せません。先に進む前に、これが覚えておくべき重要点です。使徒パウロは、私たちの言葉は恵みで味付けされなければならないと言いました。(コロサイ 4:6 参照)

繰り返しますが、私たちが何を言うかではなく、私たちが言う事の言い方なのです。人々は、それを指摘します。愛情のこもった思いやりのある声のトーン。本物でなければなりません。誤魔化そうとしても無

理です。人々はそれを見抜きます。でも時には、心に傷を負っている人、本当に苦しんでいる人に、優しい言葉、恵みのある言葉、恵みで味付けされた言葉をかけてください。それが救世主です。もし、私たちがイエスの姿に似せて創られ、イエスに似た者になるのなら、イエスのように、人々、特に心の傷ついた人々に親切に接する時、それが、キリストに似た者になるのです。では3節、さらに良くなりますよ。そうなんです。イエスが続けます。主の復讐の日は、主の初臨ではないことを覚えておいてください。だからイエスは間（ま）を置かれたのです。だからイエスは、イザヤ書 61 章の最初の節を読み、引用しておられるのです。2節の最初の部分は、イエスの初臨の目的だったからです。主の復讐の日と、この3節から続く全ては、7年の患難時代に起こり、7年の終わりの再臨で、最高潮に達します。その時、主は何をされるのか？

イザヤ 61

3 シオンの嘆き悲しむ者たちに、灰の代わりに頭の飾りを、嘆きの代わりに喜びの油を、憂いの心の代わりに賛美の外套を着けさせるために。...

今すぐにどれかほしいです。魂が嘆き悲しむ者たちに、

...彼らは、義の樅の木、...

大変詩的な表現です。

...栄光を現す、主の植木と呼ばれる。

これは、イエスが何をされるのかを、詩的に、そして荘厳に表現しています。しかし、今夜ここにいる私たちにとってさらに重要なのは、イエスが、今でさえ何をなさるかです。これがイエスのなさる事。これがイエスがどういう方かです。これがイエスの人となりです。すべてが崩壊してしまったときの重苦しさ、嘆き、灰を変えられるのです。あなたは悲しみに嘆いている。あなたは重苦しさを感じている。主が仰います。「わたしがその嘆きを取ります。その重苦しさを取ります。わたしがそれを置き換えます。あなたから取るだけでなく、あなたのために置き換えます。そして、わたしが置き換えるのは、喜びに、（どこに署名しましょう。）賛美に、美しさに。」本当にそれを使えばいいのに。栄光の体を得るまで、待たなくてはいけませんね。そうすれば、私は美しくハンサムになります。何でもいいですが。ですから、皆さん待っていてくださいよ。私はこの見てくれで生まれましたから、仕方ないのです。4節、

イザヤ 61

4 彼らは昔の廃墟を建て直し、かつての荒れ跡を復興し、廃墟の町々、代々の荒れ跡を一新する。

ここでの考えは、ネヘミヤが城壁を再建したことについてを指しているという説があります。“代々の荒れ跡を一新する。”は、まだ先の未来の二重預言で、当時、部分的に成就が実現し、最終的に未来で成就します。5節、

イザヤ 61

5 他国の人立って、あなたがたの羊の群れを飼い、異国の民があなたがたの農夫となり、ぶどう作りとなる。

6 しかし、あなたがたは主の祭司と呼ばれ、われわれの神に仕える者と言われる。あなたがたは国々の財宝を味わい、彼らの富を誇る。

7 あなたがたは恥に代えて、二倍のものを受け、（これ覚えておいてください。）人々は侮辱に代えて、その分け前に喜び歌う。それゆえ、人々は自分の地で二倍のものを（再度、二倍です。）所有し、とこしえの喜びが自分のものとなる。

8「まことに、わたしは主、公正を愛し、不法な略奪を憎む。わたしは真実をもって彼らのわざに報い、永遠の契約を彼らと結ぶ。

わお～では、これについて取り組みましょう。ここにはたくさんあります。これは、主だけが御出来になる通り、どうやって主が間違っただけを元に戻して下さるか、ヨブにされたように、2倍にして正しいものにされるのかの教科書の実例です。主は、ヨブが奪われたものの中で、子ども以外全てを二倍に戻されました。不思議に思ったことはありませんか？ なぜ主は、子どもを倍にされなかったのか。彼ら（子ども）は、栄光の中でヨブを待っているからです。ですから、亡くなって栄光の中で待っている子どもたちに加え、新しく与えられた子どもたちで二倍です。皆さん、私が言いたいことが分かりますか？ 神は、ただ回復させたり、置き換えたり、変えたりされるだけではありません。私たちが考えたり想像しうることを遥か超え、非常に豊かにして下さいます。ヨブに戻ってみれば、私たちが「ヨブ記」を学んだ時、なんと素晴らしい書だったのでしょ。特に1章、ヨブが全てを失った時、どれだけ強烈だったでしょう。サタンは、何かをするときには神に許可を得なければならないのです。それって、安心させてくれますよね。なぜなら、神が許可しない限り、敵はあなたに何もできないからです。ペテロについて考えます。イエスが仰いました。「ペテロよ。また話があります。実は、サタンがあなたを麦のように振るいにかける許可を求めてきました。」再度、これは記述にあったと思いますが、もちろん、彼がこう考えた可能性はあります。

イエスがこう仰ったとき、「サタンが、麦のようにあなたをふるいにかける許可を求めました。」

(ルカ 22:31)

私がペテロなら、こう考えます。「ダメだと仰いましたよね？ダメだとね？」「いいえ。OKと言いました。許可を与えました。」「え！！なぜですか？」「なぜなら、あなたが改心し、あなたが戻って来れば、同胞を連れてくることになるのです。」言い換えれば、「はい、ペテロ。わたしはサタンに、あなたを麦のように振るいにかける許可を与えました。なぜなら、最終的にあなたの益と、わたしの栄光のためになるからです。」言い換えれば、神が決して許可されないのは、、心に留めておいてください。悪魔は神の悪魔です。悪魔は神の対極ではありません。悪魔は全知全能ではなく、偏在しません。悪魔は被造物です。神の所有する悪魔であり、この悪魔は、神の目的を果たすのです。神は悪魔に、神のご栄光と私たちの益のため目的を果たすために、許可されます。それがペテロの益だったのです。それが、神がサタンに許可された理由です。ヨブはどうですか？ もう一度ヨブについて話しましょう。皆さん話したくないかもしれませんが、話しますよ。あ～ヨブに会うのが待ちきれません。こんな感じです。「うわ～ヨブ！君か！！どんなだったの？」失礼かもしれませんが、彼と話がしたいんです。どんな感じになるのでしょうか。その機会があると想像します。でも、「なあ、ヨブ。どんな感じだったのか、想像できないよ。」しかし、神はサタンにその仕事をすべてさせられました。なぜなら、最終的に神のご栄光とヨブの益のためだったからです。ヨブの益とは、どういう意味ですか？ なぜなら、ヨブが正しい人だと思っていたからで、事実、神はヨブを自慢しておられました。サタンが、、因みにまだ天国に出入りしているのですよ。ですから、新天新地になるのです。神はすでに答えを知っておられました。サタンに仰います。

「何をしているのか？ 最近どうだ？」サタンが答えます。

「地を歩き巡り、そこを歩き回って来ました。」(ヨブ 2:2)

「お～そうなのか？ それなら、私のしもべヨブに目を留めたか？ わたしの子だ。」神があなたについて噂される時って、ふう～～～なぜなら、サタンが言います。「はい、知っています。見ましたよ。彼が

どういう人か知っています。しかし、ヨブがあなたに仕え、あなたの御前で義である唯一の理由は、あなたがヨブを祝福しておられるからです。それが唯一の理由ですよ。あなたが、私に彼を任せてくださるなら、彼は面と向かってあなたを呪うでしょう。」(ヨブ 2:5 参照)

神はこうです。「OK。やってみるがよい。任せる。しかし制限がある。」大変興味深いですね。サタンは、神にしてもよいと許可された、ぶよの眉間まで(ぎりぎりまで)行きます。そう、ぶよには眉があります。神はなぜそれを、サタンに許されたのでしょうか。つまり、ヨブは義の人で、まっすぐな人で、神は彼を自慢しておられるのに、サタンにそれをさせようとしている？ ーはい。

「なぜなら、わたしは最初から最後まで知っている。わたしはヨブが、面と向かってわたしを呪わないのが分かっている。ヨブの人生にもたらされる益が分かっている。なぜなら、ヨブは「自分が善良であれば、神は自分に良くして下さる」という信念を持っているからなのです。そう、彼は善良なので、今からテストを受けることになります。彼に起こることを見なさい。」実は、日曜日、御心なら、「聖書預言・アップデート」でこの話を少しする予定にしています。これに関連して また、言い方はマズいですが、善良な人に悪いことは起こらないという信条。お～本当に？ 善良な人に悪いことが起こるのはなぜなのか、善意の作家や教師が説明しようとしているのを皆さん聞いたことがありませんか。私がこの問題を解決できたのは、簡単に言うと、単純化しすぎだと思います。そうだったらすみませんが、質問が間違っていれば、間違った質問に正しい答えを出すことはできません。正しい答えを得るためには、まず質問を正しく理解する必要があります。なぜ質問が間違っているのか？ そう、神はなぜ良い人に悪い事が起こるのを許されるのかという質問。それは間違っています。

正しい者はいないからです。(ローマ 3:10)

質問が間違っています。まず質問を正しくしましょう。質問はこうなるべきです。なぜ神は悪い人に、良いことが起こるのを許されるのでしょうか？ 全様相が変わります。今や答えられます。それを神の恵みと呼びます。神の憐れみと呼びます。全てが変わりませんか？ 私たちの誰もが義ではなく、善でもありません。一人もいません。救えるのは、キリストだけ。しかし、私たちの誰もが善良ではありません。

「ヤコブの手紙」に入れば分かりますが、ヤコブについて多く触れますよね。

「すべての良い贈り物、またすべての完全な賜物は、天の御父からで、父には、移り変わりや行ったり来たりがありません。」(ヤコブ 1:17 参照)

悔い改めなく、主は賜物と召しを与えられます。しかし良い物が、神から来るのです。神は唯一の善です。神は悪が御出来になられません。神は悪をすることが、お出来になられません。神は、敵にあなたの人生に悪いものをもたらすことを許されます。しかし繰り返しますが、それがあなたの益ためなのです。ローマ書8章28節が、確かにここに当てはまりますね。神は悪いものを良いものにして下さいます。

神を愛する人たち、すなわち、神のご計画にしたがって召された人たちのためには、(神は)すべてのことがともに働いて益としてくださいます。(ローマ 8:28)

29節の神の目的を知っていますが、これは誰も話したがることではありません。誰も29節を覚えません。修飾だからです。29節が語る事知ってますか？ 基本的に神の目的は、私たちがイエスに似せることです。う～それが理由なのです。ですから神は、悪いこと、試練、テストが私の人生に起こり、敵がペテロみたいに私を麦のようにふるいにかけてくれることをお許しになるのです。最終的に、ヨブ同様に、それが私たちの益となるからです。ヨブは、神についてもっと学ぶ必要がありました。なぜなら、神について信じていたことが、間違っていたからです。あの書を全部読むと、ヨブの友達は何の役にも立ちません。最初の7

日間、彼らは何も言いませんでした。ただ何も言いません。しかし、口を開いた途端に ふ～～ このよ
うな友人がいたら敵なんて必要ありません。しかし、最後の方になると、ヨブの側で悔い改めが出てきま
す。そしてヨブは神に許しを請います。神はヨブに責任を負わせ仰います。

**「ヨブよ。あなたはどこにいたのか？わたしは、天と地と海、そしてその中にあるすべてのものを創造
し、その一つ一つに名前を付けた。その時あなたはそこにいたのか？」(ヨブ 38:4)**

いいえ。わたしに疑問があるのか？ わたしに疑問があるのか？」

そしてついに、ヨブは砕かれ、悔い改めます。そして変えられるのです。それがヨブの益でした。それが
神のご栄光でした。なぜなら最後に、、、私はその場にもいたかったですよ。サタンが出てきてこう言いま
す。「私が賭けに負けた。支払ったほうがいいね。」何を賭けたのかは知りません。宇宙的な賭けですが、
ヨブは神を呪わなかった。ヨブの妻でさえ、こう言ったのです。非常に興味深いのです。どうかお付き合
いください。奥様方。こんなことを言うと、私の性根が嫌われるかもしれませんが非常に興味がありま
す。サタンがヨブの妻を取り上げなかったことが。ただ、ちょっと気になるのは、悪魔たちがまるで、
「おい、サタンはヨブの妻を忘れたぞ。」サタンはまるで、「彼女には計画がある。彼女は実に狭い範囲で
の資産だ。彼女は資産であり負債ではない。彼女はここで我々を助けてくれるだろう。」

「神を呪って死になさい。」(ヨブ 2:9)

その学びを進めていた時、彼の妻には公平に言っても、それを知ったのは、まさにその時で、つまり、彼
女はたぶん、もう我慢できなかつたんだと思います。彼女は、人生の愛する人、強大な男、裕福な男、義
の男である夫を見えています。そして今や、夫がごみの上に座り、割れた土鍋を手に、それでひっかいて、
かゆがっています。生々しくて申し訳ありませんが、彼が頭からつま先まで酷い腫れ物にかかったのを
示しています。「もう死んでください。見るに堪えられません。」という感じですよ。ヨブの奥さんの立
場になってみると、あれはかなり良かったんじゃないですか？ そんなことない？ OK。先に進みまし
ょう。

イザヤ 61

**9 彼らの子孫は国々（異邦人）のうちで、末裔は諸国の民のうちで知れ渡る。彼らを見る者はみな、彼ら
が主に祝福された子孫であることを認める。」**

**10 私は主にあって大いに楽しみ、私のたましいも私の神にあって喜ぶ。主が私に救いの衣を着せ、正義
の外套をまとわせ、...**

(これ見てください。)

...花婿のように栄冠をかぶらせ、花嫁のように宝玉で飾ってくださるからだ。

牧師として、結婚式をするのが大好きです。しかしこの花婿のイメージ、つまり、彼は最高の状態である
ということです。大事な日です。彼はそこで、、、もちろん当時の文化は、非常に違います。しかし現代の
私たちでさえ、私は花婿と一緒にここにいて、そして花嫁が入ってきます。花婿は花嫁を見て、花嫁がバ
ージンロードを歩いて来ます。ちょっと恥ずかしいですが、泣いているのは私の方ですからね。「ああ、
美しい。」花婿が、「牧師さん、しっかりしてください、ティッシュを取ってください。」結婚式をするの
が大好きです。なぜなら、それが、私たちに待ちうける壮大で輝かしい結婚式、つまり子羊の婚宴、イエ
スを花婿とする子羊の祝宴の縮図であることを知っているからです。このイメージが、11 節で取り上げ
られています。わお～なんと壮大で輝かしい約束でしょうか。これはもちろん、彼らにとってこの先の未
来ですが、しかし、それは神の民である現在の私たちにも当てはまります。さて、このことは 62 章で再

び目にするようになります。(時間配分的に)それほど悪くないですね？

イザヤ 62

1 シオンのために、わたしは黙っていない。エルサレムのために沈黙はしない。...

これもちょっと覚えておいてください。

...その義が明るく光を放ち、その救いが、たいまつのように燃えるまでは。

2 そのとき、国々(異邦人)はあなたの義を、すべての王があなたの栄光を見る。そのとき、あなたは新しい名で呼ばれる。主の御口が名づける名で。

これは「黙示録」と合致します。私たちは、新しい名前が与えられると言われているからです。待ちきれません。自分の名前が嫌いなのです。誰が好きですか？ ファラグ。子どもの時に、オタマジヤクシ、コロコロ、カーミット(カエル)と呼ばれていました。トラウマになっています。しかしとにかく、私たちは、新しい名前がもらえます。これが何を意味するのか、分かっていますよね？ 花婿が花嫁と結婚する時、花婿が花嫁の名前を変えます。彼女は今や、彼と結婚しているからです。その為、家内は私をまだ許してくれません。旧姓が美しいからです。リンです。LINN それから私と一緒にになり、もはや、リンではなく、あなたはこれからファラグと呼ばれます。わお~どうもありがとうございます。しかし、それをイエスがして下さるのです。私たちに新しい名前を与えて下さるのです。名前は性質を表しますよね？ これは当時の彼らに適用しますが、現在の私たちにも適用します。私たちが花嫁としてイエスの側にいて、イエスと一緒に栄光に輝くとき、私たちは新しい名前を与えられ、イエスと同一視されるという意味です。これは変革であり、すべてが変わり、私たちはこの新しい性質、新しい体を与えられるからです。同時に、新しい名前が。3節、

3 あなたは主の手にある輝かしい冠となり、あなたの神の手のひらにある王のかぶり物となる。

4 あなたはもう、「見捨てられた」と言われず、あなたの土地は「荒れ果てている」とは言われない。...

荒れ果てていたのです。この先未来もそうでしょう。2000年前から現代に至るまでの間、荒れ果てて、見捨てられる。

...かえって、あなたは「わたしの喜びは彼女にある」(ヘフと呼ばれ、あなたの国はジバ)「夫のある国」(ベウラ)と呼ばれる。それは、主の喜びがあなたにあり、あなたの国が夫を得る(結婚)からである。

名前が性質なら、そうですが、この名前の由来は何ですか？ -OK。

ヘフジバは、わたしの喜びは彼女にある、という意味でベウラは、結婚と言う意味です。皆さん、点と点が繋がりますか？ イスラエルは神の妻で、教会はキリストの花嫁です。ご存知ですね？ 携挙のときに、花婿との結婚を完成します。私たちは、キリストの花嫁ではなく、キリストの妻になるのです。ですから興味深いのが、その性質、その名前です。これは現代の文化で見過ごされています。名前の意味は？ 名前の意味を教えましょう。名前はその人の本質を表します。これは、聖書の中でも繰り返し見られます。事実、その子の性質がわかるまで名前をつけないという習慣がありました。あ~、もしそうしていたら、二人の息子にエリアスとリヴァイという名前をつけることはなく、探索と破壊と名付けたでしょうね。それが彼らの性質だから。ええ、そんな感じですね。例を挙げてみましょう。そう、私の名前は、アラブ名ワヒードです。だから合法的名前、J.D.があるのです。ワヒードは本質です。それが私の名前です。ワヒードは第一子という意味です。アラビア語で聖書を読むと、イエスの事を、El Waheed/エル・ワヒードと書いてあります。ふふふふふ。ごめんなさい。言ってみただけです。でもアラビア語で1から5は、1:ワヒード 2:イスナーン 3:サラサー 4:アルバア 5:ハムサ

ですから文字通り、No.1ということですね。長男、独り子。ですから名前は性質です。私は母と父の間に生まれた長男であり、たった一人の息子でした。どうもありがとうございます。そして、妹が生まれて、すべてを台無しにしてしまいましたもとにかく、ですから名前が性質なのです。別の例としては？

イサク（アイザック）、そう発音しますね。実は、アラビア語ではヘブライ語と同じ発音で、イツァークと発音します。ヘブライ語で、イツァークは、アラビア語で、“笑い”です。文字通り、笑いを意味します。アラビア語でこう言うとしたら「イツァーク・マアコム」「あなたを笑っているのではなく、あなたと一緒に笑っている」と言っているのです。笑い。名前は性質です。どういう意味ですか？ なぜなら、主の御使いがアブラハムに現れ、その日から1年後にサラが男の子を産むと告げたとき、彼女は笑いました。彼らは息子を“笑い”と名付けました。イサク＝イツァーク。笑ってしまう事だったからです。アブラハムさえ、そのように言いました。彼は笑わなかったけれど、彼は基本的に抗議の意を表し言います。「もうそれは昔の祈りです。妻も私も年を取っています。もう過ぎてしまったことです。妻は90歳、私は100歳、私たちはもう若くありません。どうやって可能なのですか？」主はこんな風です。「わたしを見ていなさい。わたしがします。」そしてなさいました。正にその日から一年後に。宜しければさっと、これに関して、私個人の証を話したいと思います。以前にも話しましたが、恐らく今、共有するのが最適だと思います。家内と私には子どもができませんでした。原因不明の不妊症と言われ、つまり、彼らがの不妊を説明できないのです。ですから10年間、子どもができず、養子縁組したのです。生みの親は15歳。実に彼女は、私たちが赤ちゃんを頂くための養子縁組で、初めて彼女に会う2週間前に、イエス・キリストの救いに辿り着きました。これで準備は万端でした。出産のときも、私たちはその場にいました。女の子で、名前も付けていました。産みの母親が赤ちゃんとの絆を深め始め、私たちは、“壁に書かれた手書きの文字”を見た様でした。彼女は、養子縁組で赤ちゃんを渡す前に、家に連れて帰ることを許可してほしい言いました。もちろん、許可はしましたが、私たちは気づいたのです。何だと思います？

私たちは彼女をこのことから解放しなければならないし、私たちはこの女の赤ちゃんを養子にしてはならない。もちろん私たちは、打ちのめされました。まるで昨日のことに覚えています。誇張ではありません。文字通り、昨日のことに思い出せます。それほど鮮明です。私は文字通り主の御前に伏せ、泣きながら祈りました。主に泣き叫ぶと、主が私の心に語ってくださいました。聞こえるものではありません。その必要はありません。主は仰いました。「今日から一年後、あなたに息子を授けます。」私は神に誓いました。「もし息子を授けてくださったら、私は自分の事業を売り、生涯をかけて主に仕えます。」その言葉をいただいたのは、1997年6月1日のことでした。ごめんなさい。あ、そう、1997年6月1日のことでした。その時とても強く私を感じたのは、行って、妻に伝えなければならぬという事でした。妻は、サラと同じように笑うだろうと予想していたのですが、その通りになりました。長年にわたって彼女の顔に泥を塗らないようしてきましたが私がこう言った時、「ハニー、神が私に語って下さったよ。声にならない程度にだけど、今日から一年後に、息子を与えて下さる約束してくださったんだ。」家内はこんな感じでした。「大丈夫よ。あなたがおかしくなっているのは分かる。私たち、これを乗り越えるって。」

1998年6月2日、息子が生まれました。彼は今、23歳です。私は事業を売り、本土で最初の教会を始めました。そして決して振り返りませんでした。しかし、神がアブラハムに与えられたのがその言葉でした。とても具体的な言葉でした。主はなさると言った通なさられました。私たちは息子を、エリアスと名付けました。神が祈りに答えて下さったからです。名前は性質です5節、

イザヤ 62

5 若い男が若い女の夫となるように、...

この織物全体に織り込まれた婚姻の描写が分かりますね？ これはまだ独身の人にとっては大きな励みになりますよね。本当にずっと結婚したいと思っていたのに一度も結婚したことがない方に。お～これはあなたのためです。あなたのため。

...若い男が若い女の夫となるように、あなたの息子たちはあなたの夫となる。花婿が花嫁を喜ぶように、あなたの神はあなたを喜ぶ。

6「エルサレムよ、わたしはあなたの城壁の上に見張り番を置いた。終日終夜、彼らは、一時も黙っててはならない。思い起こしていただくこと”主に”求める者たちよ。休んではならない。

7主を休ませてはならない。主がエルサレムを堅く立て、この地の誉れとするまで。」

”主を休ませてはならない。”それをしっかり覚えておいてください。それが今必要です。これは繰り返しますが、詩的な表現ですが、これをされるまで、主は休まれないという概念です。「ルツ記」を思い起こさせます。「ルツ記3章」16節からを読みます。これは最高の一つで、何と言えれば良いのか分かりませんが、私は、聖書全書の素晴らしさを知っています。「ルツ記」を学んだ時に、一緒におられた方は、ほ～ボアズは、キリストの予型である近親者の贖い手、ルツは、異邦人の花嫁、教会の予型です。お～類型論に、頭がぶっ飛びますね。

ルツ 3

16彼女（ルツ）が姑（ナオミ）のところに行くと、姑は尋ねた。「娘よ、どうでしたか。」ルツは、その人（ボアズ）が自分にしてくれたことをすべて姑に告げて、

17こう言った。「あなたの姑のところへ手ぶらで帰ってはならないと言って、あの方はこの大麦六杯を下さいました。」

～がなければ、誰もそんなことはしません。あ～ナオミはそれを指摘して言います。

18 姑は言った。「娘よ、このことがどう収まるか分かるまで待っていなさい。そしてこう言うのです。あの方（ボアズ/キリストの予型）は、今日このことを決めてしまわなければ落ち着かないでしょうから。」

皆さん分かりましたか？ イザヤが宣言しています。”神はこれを実行するまで休むことはあられない。”何を執行するのか？ ”宣言されたことをすべて実行する”のです。神は休まれません。この章のキャンバスに描かれたこの描写が大好きです。この描写が、休まない切迫感を表しています。

「わたしは休まない。わたしの花嫁をめとるまでは。わたしは、自分がすると宣言して約束したことを実行するまでは休まない。実行すれば、わたしは休みます。それまで休まない。」

イザヤ 62

8 主は右の手と力強い腕によって誓われた。...

ちょっと、さっと言わせてください。ご辛抱ください。ごめんなさい。今ちょっと混乱しています。これは、聖霊だと思えます。恐らく今夜ここにおられるか、オンラインで見ている人でああなたは、ある事を抱えています。この重荷、この問題。あなたを励ましたいと思えます。主はあなたのためにそれを解決するまで休むことはあられません。主が遠ざかっておられるとか、離れておられるとか、無関心であられるとか、決して想像してはいけません。いいえ、主は見ておられ、知っておられ、気にかけておられます。主はあなたのために解決するまで休むことはあられません。あなたのために、主が解決なさいます。あなたのために、主がそれをなさいます。主は休まれません。どんなことであっても、主はあなたが経験してい

ることに関心があられないとは想像してはいけません。主はあなたのために解決するまで休むことはあられませんが、では8節、気分が良くなりました。ありがとうございます。

...主は右の手と力強い腕によって誓われた。「わたしはあなたの穀物を再び敵に食物として与えはしない。あなたが労して作った新しいぶどう酒を、異国の民が飲むことはない。

これは、イスラエルの歴史でまさに起こったことです。

9 取り入れをした者が、それを食べて主をほめたたえ、ぶどうを取り集めた者が、わたしの聖所の庭でそれを飲む。」

10 通れ、通れ、城門を。この民の道を整えよ。盛り上げ、土を盛り上げて、大路を造れ。石を除いて、もろもろの民の上に旗を揚げよ。

これには、こんな考えがあります。「道を平らにしよう、道を整えよう。そう、ここにはスロープがある。積み上げよう。石を持って来なさい。平らにしよう、道を整えよう。こっちは少し高すぎる。こっちはちょっと凸凹している。道にくぼみがある。」市と県がここに出てきますか話がそれてしまいましたね。ごめんください。でもそれが彼が言っていることなのです。

11 見よ、主は地の果てに聞かせられた。「娘シオンに言え。『見よ、あなたの救いが来る。見よ、その報いは主とともにあり、その報酬は主の前にある』と。」

そして最後の12節、

わお～この章の終わり、聖書の学びの終わりに、なんとこの輝かしい宣言でしょう。これ以上ないほど良いタイミングです。なぜならこの預言は、バビロン捕囚からエルサレムに帰還するユダヤ人に対するものであるのを理解しなければなりません。さらに重要なのは、繰り返しますが、二重預言です。これは、彼らが千年王国のエルサレムに戻ってくる時に究極的に成就するのを意味しています。これが結論で、締めくくります。あなたは今、困難な試練を経験しています。本当に苦労しています。あなたは、自分が経験したことの重みに押しつぶされそうです。ここに主が仰る御言葉があります。

「これが、わたしがしようとしている事です。それをするまで休みません。わたしはします。わたしが言えば、解決です。それが実現します。」何が実現するのですか？ お～その道が、あなたのために舗装されます。戻る時には、以前のようにはなりません。なぜなら、ミディアン人がいつも来て、一生懸命働いて収穫した穀物を盗みます。だからこそ、ギデオンは脱穀場に隠れ、ミディアン人から隠した穀物をふるいにかけるのです。(士師記 6:11 参照)

ギデオンは、彼らが来ることを知っていて、彼らを恐れていたからです。ミディアン人が1年間一生懸命働いた穀物をすべて奪いに来るからです。これはその記述の1つですが、時間をかけて深入りしませんが、ギデオンが大、大、大好きです。彼は、天国に行ったら会いたいと思うもう一人の男です。彼は、ミディアン人を恐れて隠れています。神が彼に現れてこう仰います。

「わたしはあなたを使って、イスラエルの民をミディアン人の手から救い出します。」

「神よ、あなたは間違ったファイルを引いてしまった。相手を間違えています。」(士師記 6:13 参照)

ギデオンは続けてこんな風です。「3 ストライクでアウトです。」「ストライクナンバー1 私は家族の中では厄介者です。ストライクナンバー2 私の家族は、私の部族の厄介者です。ストライクナンバー3 私の部族は、イスラエル部族の中の厄介者です。だから、他の人を探した方がいいです。」

神は仰います。「いいえ。あなたですよ。」「それなら、、、」彼は羊の毛を刈り取って試します。

(士師記 6:37 参照)

深入りしないと言っていたのに、深入りしてしまいますね。ー(笑)ー これには何か理由があるのかもしれませんが。「わたしがあなたを選び、使う理由は、使徒パウロが、コリント人に言った言葉にあります。

知恵ある者を恥じ入らせるために、この世の愚かな者を選ぶ。(Iコリント 1:27)

だからあなたが望んだとしても、わたしがあなたを使ってイスラエル人をミディアン人から助けるとき、あなたが自分の手柄に出来ないでしょう。彼らは、あなたのことを知っているから、あなたを見ていますよ、ギデオン。」彼らは言うでしょう。「ギデオンだって？」そうです。「ギデオンではないだろう。」分かっています。神です。神が手柄を取られます。神がすべての栄光を手にもされるのです。その後、300人まで兵が減りました。神は、、、彼には、32000人いました。その話ご存知ですよ？神は続けて言われます。

「兵はまだ多すぎる。」(土師記 7:4)

それでギデオンは、「神よ、彼らは、何人いるか見られましたか？私の兵が多すぎる？彼らには兵がたくさんいます。」「いや、あなたの兵が多すぎる。」それで、残した1万人から、9700人を帰させます。水の中に顔を突っ込んで、ブルブルと、ただ水を飲んだ者は、手で水を飲んだ者から別に分けよ。(土師記 7:5 参照)

いいですか？ 9700人と、水の中に顔を突っ込まなかった300人を主が、区別された理由、考えたことはありますか？ たぶん、こう教えられたのを聞いたことがあると思います。

「彼らはトップガン、特殊部隊、屈強な戦士たちだ。口に水を運び、水に顔を突っ込んでいないから、彼らは戦場から目を離さない。」そうじゃありません。マッチしません。300人のトップガンが勝利の手柄を立てることも考えられるからです。私が信じるのは、お付き合いくださいよ。水を口に運んだ300人は、水の中に顔を突っ込むことができなかった。彼らは弱っていたからです。彼らは高齢者で、彼らは障害者で、ハンディキャップとは言いません。理由を知りたいですか？ これは余談ですが、手にキャップ/ハンディキャップ。手を出して物乞いの様子。お金を求めて。ハンディキャップのある方？ いいえ、障害者です。これは重要な違いです。それは政治的に正しくありません。尊重すべきです。彼らは障害者で、ハンディキャップがある人ではない、物乞いする、という考えがあるからです。ですから私は、このギデオンの300人を障害者と呼んでいます。彼らは何かの病気にかかっている、できなかったのです。皆さんに、私は証言します。なぜなら、年をとるとお金を地面に落としてしまい、こうなります。

「無理無理。(拾えない)」若い頃は、そう、つまり5セントだったら、屈んで拾います。

1ドルを落とすと、こんな風です。「う～ん。。。あぁ、たぶんダメ。無理だろうね。」

とにかく、私の問題はもう十分ですね。要点はお分かりでしょう。神が栄光を得られるのです。栄光を手にするのは神だけです。

肉なる者がだれも神の御前で誇ることをないようにするためです。(Iコリント 1:29)

しかし神は、これをしてくださるのです。彼らにこれをなされたように、今の私たちにもこれをして下さるのです。繰り返しますが、今夜ここにおられるか、オンラインで見ている人で、本当に苦勞されているなら、神は、あなたにこのような栄光の約束をして下さっています。再度、踏ん張ってください。日曜日の聖書預言・アップデートでもこの話をする予定です。「踏ん張るのです。わたしは来る。道を整え、近いうちに実現するでしょう。心を強くして、元気を出すのです。」では、カポノ(賛美チーム)は上がってきてください。祈りで締めくくりましょう。ご起立ください。カポノが賛美で締めくくります。

天のお父様。最後まで行くと、終わって欲しくないと思ってしまう。同時に、ここには、家に持ち帰

れるよう私たちが本当に聖霊を必要とするものたくさんあります。そうすれば、ここに置いて帰ることになりません。なぜなら主よ、あなたがこれを、私たちの人生で、次の段階に進めたいと望んでおられるからです。私たちの人生で現実のものとなるように。あなたは、私たちの心に祝福し、このことを私たちの人生に適用するのを望んでおられます。主よ、そうしていただきたいのです。私たちは、ヤコブが書いているように、言われる人たちには、数えられたくないからです。

ただ聞くだけの者となっははいけません。(ヤコブ 1:22)

そうではなく、主よ、私たちは御言葉を実行する者になりたいのです。主よ、あなたは今夜、私たちの心にあなたの御言葉を語られました。あなたの御言葉で聞いたことを実行するため、私たちは聖霊を必要としています。主よ、それをしてくださいませんか？主よ、この励ましの言葉を感謝します。私たちを待ちうける、なんと素晴らしい約束の宣言でしょうか。主よ、あなたがこれを果たし、これをされるまで、休まれないことに感謝します。ありがとうございます。イエスの御名によって。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオへ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7